



ご挨拶

地域医療支援病院 岡山中央病院 副院長 金重 恵美子

暑中御見舞い申し上げます。
暑い毎日が続きますが、皆様には、
ご機嫌麗しくお過ごしでしょうか。平素は
格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年7月
6日の集中豪雨から1年余り、セントラル・クリニック伊
島の浸水に際しましては、多くの皆様にお見舞いやご
心配をいただきありがとうございました。年々異常気
象が増えている印象がありますが、地球規模の変化
が着々と進行しているようで不安に感じます。平和で
穏やかな社会を望みますが、災害はいつ誰に起こる
かわかりません。仕事でも家庭でも、予測される災害
や社会の混乱に備えて、十分な対策を話し合っておく
必要を感じています。

昨年来、「児童虐待」のニュースに心を痛められた
方も多いと思います。

児童虐待は死亡に至らない場合でも、子どもの脳
と心の成長・発達の遅延を起こすことがわかっています。
子どもの健やかな成長には、まず若者が経済的にも
精神的にも安定した生活ができ、子どもを育てる心の
余裕が必要です。それがなくては、少子化の問題も虐
待の問題も解決できません。今の日本に起こっている
若者や子どもの貧困問題、不登校、引きこもりなどは、
若い世代が夢を抱きにくくなったバブル後の社会が生

み出した負の現実といえます。

私たち産婦人科医は、お母さんと赤ちゃんの人生
の出発の時を見守る立場にいます。

短いけれども重要で貴重なこの時間に、ご家族とと
もに、お母さんの心の安定(心がご機嫌であること、心
が幸せに満たされていること)をつくることは、その後
の親子の愛着形成を良くし、育児を楽しむための基礎
になります。ところが、出産後はマタニティーブルーと呼
ばれる一過性の産後うつが多い時期。産褥うつ病の
悪化は自殺率が高いので要注意です。

岡山でも、産婦人科、精神科、小児科が連携して、
母と子のメンタルヘルスケアを通して、乳幼児の脳と心
の成長・発達を支援する取り組みを始めています。

子どもを育てる世代にこそ「ゆとり」が必要です。未
来を拓く若者に対し、一人一人ができる支援をするこ
とで、子育てしやすい、住みやすい、明るい地域社会
ができることを願っています。

当院は、今年24名の新入職員を迎え、2か月間の
新人研修を終え配置につきました。期待に胸を躍らせ
ている彼らが立派に成長して、早く皆様のお役に立て
るよう、職員一丸となって温かく見守りかつ厳しく育て
ています。どうぞよろしくお願い致します。

酷暑の折、皆さまのご健康をお祈り申し上げます。



CONTENTS

page 1	ご挨拶
page 2	乳腺外科のご紹介
page 3	MRIを用いた乳がん検診(DWIBS法)について
page 4	INFORMATION
	MRI最新機種導入のお知らせ
	新任医師のご紹介
	医療従事者向け 勉強会のご案内



乳腺外科のご紹介



当科では検診から、精密検査、治療まで行っております。検診は触診、マンモグラフィー、乳腺エコーすべてを女性医師、女性技師が担当しており、受診した方には「すべて女性であったので安心できた」と好評を頂いております。

精密検査では最新のMRIを導入し、小さい病変の発見や、生検をするかしないか迷う症例の判断に役立てております。また生検が必要と判断した場合、通常の穿刺吸引細胞診や針生検に加えマンモトーム生検(吸引生検)を導入し、エコーで病変がかろうじて見えるような小さい病変や、病理診断が迷うであろう症例もしっかりと組織をとり確定診断できるようにしております。

医師は常勤医師2名で対応しており、乳腺だけではなく一般外科、消化器疾患も診察可能です。また皮膚科疾患の小手術も行っております。女性患者様には同性の医師の方が恥ずかしくない、いろいろと聞きやすい、症状を共感してくれやすい、などの声をいただきますので是非患者様がおられましたら気軽にご紹介いただければ幸いです。

治療方法の紹介

治療は通常の乳房手術(乳腺部分切除、乳腺全切除、腫瘍摘出術)に加えて、形成外科医師による再建手術もできるようになりました。またセンチネルリンパ節生検を色素+RI併用法で施行しており、センチネルリンパ節の同定をより確実にできるようにしております。

放射線療法は放射線治療科に依頼して行っており、乳房部分切除後の残存乳房への照射や再発患者の

痛みに対する緩和照射、また遠隔リンパ節、肺転移に対しても放射線治療をしております。

薬物療法はホルモン療法、化学療法、分子標的治療すべて当院で施行しております。治療中は副作用や将来のことなど多くの不安がでてきますが、医師、看護師、薬剤師が患者様の情報を共有し多方面からサポートするように心がけております。

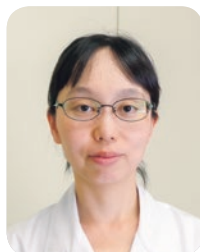
医師紹介



乳腺外科
今田 孝子
IMADA TAKAKO

専門：乳腺外科
肛門外科
一般外科

患者さんやご家族の気持ちに寄り添った医療をこころがけております。乳腺診療に関しては早期発見、早期治療を、手術は取り残しなく、かつ整容性に配慮しております。また、薬物療法はどんどん進歩していますので、患者様に最善の治療を提供できるように努力していきたいと思っております。



乳腺外科
樹下 真希
JUGE MAKI

専門：乳腺外科
一般外科
消化器外科

乳がんは早期発見できれば治る病気です。一方で、再発予防のための治療は長期間にわたります。これまでの生活をできるだけ維持しながら治療を続けられるように、患者さん一人ひとりと相談しながら、治療方法を選んでいきたいと思っております。

MRIを用いた乳がん検診(DWIBS法)について

痛くない
見られない
すぐおわる

当院では7月よりMRIを用いた乳がん検診(DWIBS法)が実施可能となりました。

DWIBS法とは…

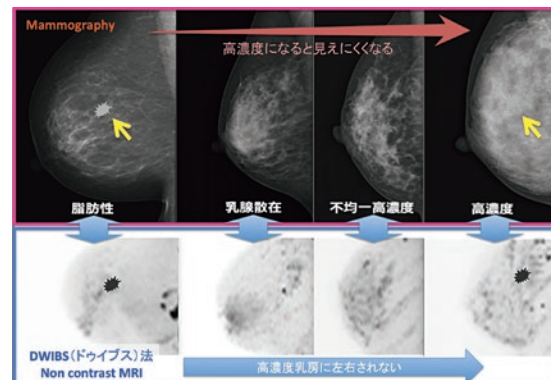
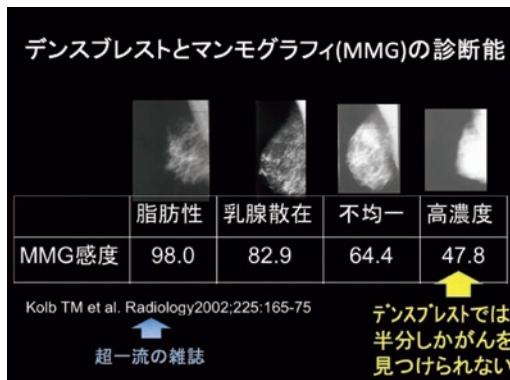
DWIBS法(Diffusion-weighted Whole body Imaging with Background Suppression)とはMRIで撮影できる拡散強調画像(DWI)を改良した方法です。がん組織の細胞が急速に増殖し正常組織と比べて水分子が動きづらい状態となることを利用した仕組みで、特定部位のが

んを発見したり、治療経過観察に対して有効な検査です。

特に乳がん検診への適応は高く、精度の高い診断が可能です。当院では、当検査の考案者である東海大学放射線科の高原太郎教授と提携した画像診断を提供します。

DWIBS検査の特徴

マンモグラフィ検査と比較し、高濃度乳房にも高精度の診断が可能です。



乳がんの描出に関して、造影MRIと比較しても同じ感度で撮影できることが、2015年以降の最近の海外・国内の論文により報告されています。

患者さんのメリット

痛くなく、見られない乳がん検診:検査は乳房型にくりぬかれたベッドにうつぶせになって行います。乳房を挟まないで、痛みもありません。さらに、自然に乳房が下垂するので大きくキレイな形で撮影できます。Tシャツを着たまま検査が出来るので、見られることも触られることもありません。MRIは放射線を使わないので被曝もありません。10分あまりの撮影時間で手間も時間もかからない検査です。若い年齢で罹りやすいがんだからこそ、よりたくさんの女性に、少ないストレスで、検査を受けてほしいという思いから生まれた検査方法です。

※予約、お問い合わせは地域連携室までご連絡下さい。
検査費用:17,800円(自費税抜)

※画像は「ドゥイブス・サーチ」ウェブサイト(<https://www.dwibs-search.com/>)より引用



INFORMATION

TOPICS

MRI最新機種導入のお知らせ

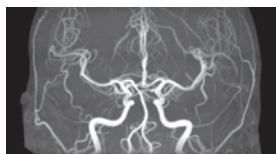
2019年1月より最新機種3.0T MRI装置を導入いたしました。

SIGNA™ Architect 3.0T GE社製

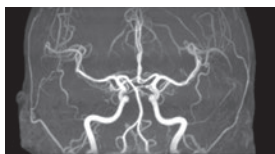
高画質 なおかつ 短時間

MRIでより高分解能画像を撮影するには撮影時間を要します(画像と撮影時間はトレードオフ)が、このたび導入した最新機種では、最新の時間短縮撮像技術Hypersense(ハイパーセンス)を従来のパラレルイメージング法に併用することにより、今までの装置では成し得なかった高分解能画像を短時間で撮影することができるようになりました。これにより検査時間が大幅に短縮(Total検査時間は約30%短縮)され、以前よりも待ち時間が少なく検査を受けて頂けます。また、検査は24時間365日体制で行っています。

高分解能MRA



従来のパラレルイメージング
10分

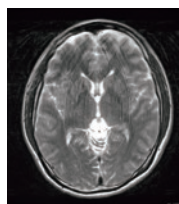


Hypersense併用
5分

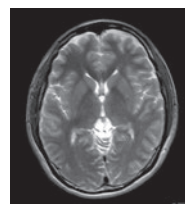


優れた体動補正技術により 安定した画像を提供

MRI検査は非常に動きに弱く画像に影響を与えます。痛みが強く検査中に患者さんが動いてしまうことも否めませんが、優れた体動補正技術 PROPELLER(プロペラ)により安定した質の高い画像を提供いたします。



通常



PROPELLER併用

NEW
FACE

新任医師のご紹介



はじめまして。4月から当院泌尿器科に赴任いたしました森分貴俊と申します。3月までは福山市民病院に勤務していました。まだまだ不慣れなことが多く、皆様にはご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、地域の患者さんのため、少しでもお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

EVENT

医療従事者向け 勉強会のご案内

●9月12日(木) 19時~20時

岡山中央病院セミナー室にて

※生涯教育講座1単位

「心臓カテーテル検査／ 治療の実際」

講師：岡山中央病院 循環器内科医 宮地 晃平

お問い合わせは地域連携室まで



社会医療法人 鴻仁会

岡山中央病院
地域連携室

岡山中央奉還町病院
セントラル・クリニック伊島

<http://www.kohjin.ne.jp/>

<http://www.kohjin.ne.jp/okayama-gan/> (がんセンター専用ページ)

〒700-0017 岡山市北区伊島北町6-3 TEL.086-252-3221 (代表)
TEL.086-252-5002 FAX.086-252-3929

〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目18-19 TEL.086-251-2222

〒700-0017 岡山市北区伊島北町7-5 TEL.086-214-5678

